

2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round 3 AUTOPOLIS

AUTOPOLIS DRIFT

2018.4.14 SAT 15 SUN



D1

D1 GRAND PRIX
INTERNATIONAL DRIFT CHAMPIONSHIP

開催報告書



4月14日（土）・4月15日（日）の2日間、大分県のオートポリスにて2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.3を開催致しました。

2014年以来の開催となったオートポリス大会では、天候の影響を大きく受けた大会となりました。

無事にイベントを終えることが出来、みなさまの多大なるご協力に感謝致します。今後ともご支援ご協力のほど、宜しくお願い致します。

イベント名称	2018 AUTOPOLIS DRIFT	
開催日時	2018年4月14日（土）10：00～18：00 2018年4月15日（日）8：30～17：00	
開催場所	大分県・オートポリス	
競技会名称	2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.3	
競技会格式	JAF公認準国内格式競技	
出演	実況：鈴木学 MC：辻直樹 イメージガール：D-LOVEits 市川愛/NRK the Hedgehog	
主催	株式会社サンプロス	
公式来場者数	4月14日（土）	3,320名
	4月15日（日）	4,794名
	2日間合計	8,114名

GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.3 単走競技

4年ぶりの開催となるオートポリス。標高が高いこともあって、天候が変わりやすいサーキットだが、この予選は天気予報どおりの雨の中で行われた。

コースレイアウトは過去の大会と同じ、メインストレートとファイナルコーナーを逆走で使用する。ただし、スタート地点を移動させて、以前より加速区間は短くなった。

予選では、途中で雨が強まり、ウエット係数が変更になるなどしたため、得点の単純比較はできないが、「スポッターの指示どおり、1セクの看板から振り出した」という中田が、キレのある振り出しから十分な角度をつけ、安定したドリフトを見せたてトップ通過を果たした。



はじめはウエットコンディション。しかし、この単走決勝では路面がどんどん乾いていく状況だったため、走行の途中で、徐々にウエット係数は減らされていった。

そのなかで、まずシード以外の選手では、末永（正）が99点台を獲得してトップに立つ。しかし、シードに入ると、まず植尾がものすごい振りりと角度、そして振り返りを見せる。植尾はグループでのコースインに間に合わなかったことにより-1点のペナルティが課せられていたため、99.78点となったが、それがなければ100.78点という出来だった。

その後、川畑が高いドリフトスピードと大きな角度で100.36点を獲得。藤野は川畑を上回る160.6km/hという進入速度を見せたが、姿勢のフラつきなどで点を落として100.14点にとどまり、川畑が2戦連続での単走優勝を決めた。



単走決勝 結果

Pos.	No.	Driver	Car	Score	Pos.	No.	Driver	Car	Score
1	35	川畑 真人	R35	100.36	9	78	上野 高広	JZ130	99.25
2	66	藤野 秀之	RPS13	100.14	10	9	末永 直登	S15	98.33
3	45	畑中 真吾	JZX100	99.99	11	30	中田 哲郎	JZX100	97.98
4	15	植尾 勝浩	S15	99.78	12	33	林 和樹	ZN6	96.91
5	70	横井 昌志	S15	99.35	13	14	村山 憐啓	S14	96.81
6	39	末永 正雄	R35	99.15	14	28	時田 雅義	ZN6	95.57
7	6	内海 彩乃	S15	98.84	15	48	北芝 倫之	GSE20	94.30
8	81	咽 和也	RPS13	98.73	16	84	Charles Ng	RPS13	92.75

▲ 追走決勝トーナメント進出(日本上位8名) ▲

▲ 追走決勝トーナメント進出(2本目上位8名) ▲

GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.3 追走競技

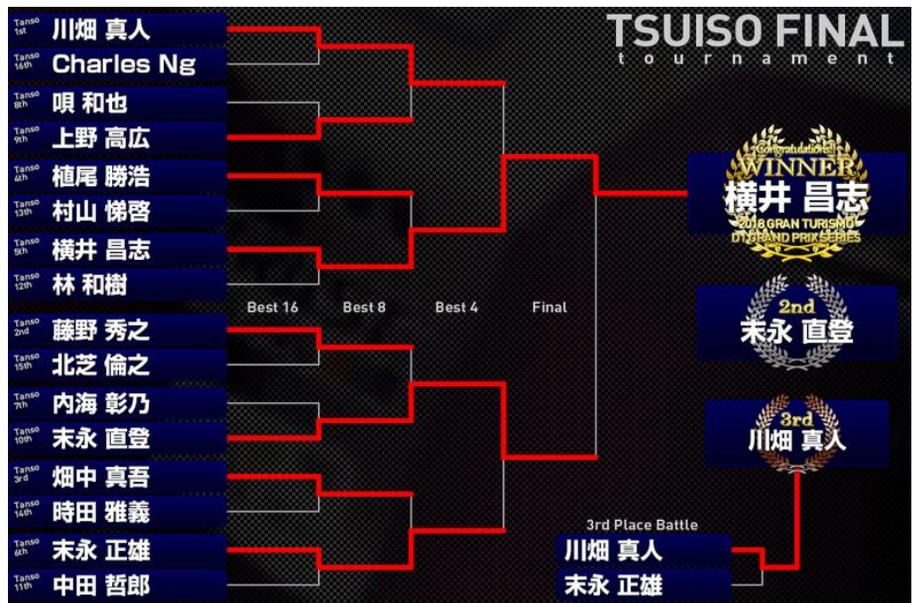
準決勝ではまず川畑と横井が対戦。1本目は先行の川畑が素晴らしい走りを見せるが、横井が近い位置についたままコーナーに飛び込み、0.5のアドバンテージをとる。2本目は後追いの川畑がいい距離でついていったものの決め手に欠ける走りでアドバンテージがとれず、横井の勝ちとなった。

準決勝もうひと組の対戦は末永（直）vs末永（正）という兄弟対決。2本の走行はいずれもイーブンの判定で決着がつかず、再戦にもつれこむ。その再戦1本目、後追いの末永（正）が、同時振りから同時返しを見せて0.5のアドバンテージをとる。しかし2本目、先行の末永（正）が最初のコーナーをインカットしてしまい-1の減点。これによって末永（直）が勝った。



GT-R同士の対決となった3位決定戦は川畑が末永（正）に勝った。

決勝は横井vs末永（直）。1本目は後追いの末永（直）が加速で出遅れ、振り返ってからはやや角度が浅くなり、横井にアドバンテージがつく。2本目は横井が終始近いドリフトを見せて、横井が勝った。



悪天候にもかかわらず、パドック内には沢山のお客様が来場しました。ピットウォークでは、ドライバーにサインをもらったり写真をとったりする姿が多く見受けられました。日曜日にも、午前の時間帯にファンサービスの時間を設け、お客様と触れ合うことが出来ました。D1ステージでは、地元のスター選手や次世代ドライバーのトークショーで沢山の人が集まりました。



露出報告

AUTOPOLIS DRIFT

福岡県・ノース天神 4/7 (土) 4/8日



各種メディア



プレスリリース

D1
競速関係 広告
2018年4月6日
株式会社D1グランプリ広報事務局

ドリフト競技の覇者級 D1 GRAND PRIX 2018 シリーズ
4年ぶりのオートポリスでの開催【2018 AUTOPOLIS DRIFT】
4月14日(土)、4月15日(日)開催!



ドリフト競技の覇者級 D1 GRAND PRIX 2018 シリーズの開幕戦「2018 AUTOPOLIS DRIFT」を4月14日(土)・4月15日(日)、オートポリス(大分県日田市上津江町1112-3)にて開催します。

「2018 AUTOPOLIS DRIFT」は、九州・阿蘇にあるオートポリスで行われ、2014年以來4年ぶりの開催となります。競速コナーを定するレイアウトで、ホームストレートから加速し、200km/h を超えながらスローでコーナーに進入し、マシンを振り出し、すべりながらという選手にとっては難関のコースになっています。まさしく、「高度ドリフト」が体感できる大会となっております。

さて、2018シーズン開幕の「2018 OSAKA DRIFT」大会は、練習走行が自前の2日間を通じて、クラッシュが多発する悪天候の連続となりました。中 野真 (FAT FIVE RACING) が R1.1 で優勝を飾り、藤野 亮之 (TEAM TOYO TIRES DRIFT WESTERA) が R1.2 を制しました。

現時点でのシリーズランキングは以下の通りです。R1.1 を3回、R1.2 を優勝で飾り、47ポイントを獲得した藤野 亮之 (TEAM TOYO TIRES DRIFT WESTERA)。2位は、練習と決勝の両方で47ポイントで並ぶ北岡 拓輔 (TEAM MORI ハーツSPR)。3位には、41ポイントと差をつけて前走で首位を奪った、R1.1 練習走行のみの大会で2位の藤野 亮之 (FAT FIVE RACING) のオートポリスでの追加の走りにも注目されます。

また、R1.2 で準優勝を飾りながら、要所要所でのマシントラブルで敗戦に追い込まれた、川畑 真人 (TOYO TIRES GLION TRUST RACING)、R1.2 で3位に入る藤子の勇姿を見せながら、練習 R1.1 決勝走行時のクラッシュでレースを中断した、東 直志 (TOYO TIRES GLION TRUST RACING) も、R1.1 練習走行時のクラッシュで2位の藤野 亮之 (FAT FIVE RACING) のオートポリスでの追加の走りにも注目されます。

さらに、今シーズンの引退を発表している、野村 謙 (PACIFIC RACING TEAM DUNLOP) が、R1.1 出走8日の好調をそのままに、地元九州の地でのラストランを飾れるのかにも、注目が集まっています。

会場では、オフィシャルグッズ購入者のみ特別で D1 選手がドライブする D1 競技車輦に乗車することもできる「同乗走行」や、「選手トークショー」に加え、会場を盛りかたせる、D1 オフィシャルイメージガール「DOLLYEVA (ディー・エヴァ)」も、コンパニオンが活躍します。

つきましては、ご取材の程、よろしくお願ひ申し上げます。

D1
競速関係 広告
2018年4月6日

2018 D1 GRAND PRIX R1.2
AUTOPOLIS DRIFT IN NORTH TENJIN
「D1GP レジェンド 野村謙 地元、福岡のノース天神にやってくる!」

野村、引退は特別の企画を振りかざして歴(歴)を申しあげます。

この度、「D1GP レジェンド 野村謙 地元、福岡のノース天神にやってくる!」を開催いたします。

会場では、D1 の歴史を振り返る D1GP レジェンドをメインに、ファンサービスを中心に、サンシャイン60ビル大会等、地元ファンも喜ぶ企画があります。トークショーでは、D1 レジェンド野村謙が、長年引退を断った理由や、思い出のレースに関する話など、ファンサービスに合わせた企画を行います。当日は、D1GP への参加のファンも歓迎いたします!

つきましては、ご取材の程、よろしくお願ひ申し上げます。

要 旨

開催日時	2018年4月7日(土)11:00~18:00 2018年4月8日(日)10:00~18:00
会場	福岡県大分県日田市上津江町1112-3 〒910-0001 福岡県福岡市中央区天神4-3-20
開場	7日(土)14:00~15:00 8日(日)10:00~11:00
出演者	野村 謙 (熊本 生) MC



野村謙選手プロフィール
PACIFIC RACING TEAM DUNLOP
1985年5月19日

3月1日の引退後、自身の SNS にて2018年をもって引退することを表明した野村 謙。引退を断った理由や、ファンサービスに合わせた企画を行います。当日は、D1GP への参加のファンも歓迎いたします!

【お問い合わせ先】
D1 広報事務局 福岡 支店 | <http://d1gp.jp>
〒160-4463 東京都新宿区新大塚 9-27-20 新大塚イーストスクエア 7F 株式会社サウスウ
Tel: 03-5371-4810 Fax: 03-5371-4840

D1 オフィシャルSNS

D1 D1 GRAND PRIX
@D1GRANDPRIX

2018 SUTOPOLIS DRIFT 告知CM
4月14日(土)・15日(日)に、オートポリスにて開催されるAUTOPOLIS DRIFTの告知CMです。チケット好評販売中! 2018年シリーズはどーなるのか、ぜひ観に来てくださいね~

#D1 #D1GP #D1GRANDPRIX #DRIFT
[d1gp.co.jp/03_sche/2018/g ...](http://d1gp.co.jp/03_sche/2018/g...)



チケット販売はローチケ | コード : 83710 | D1

今年度より実施しておりますYou Tubeは面倒な登録がなく、気軽に見ることができることから、幅広い方に利用しやすくなりました。You Tubeライブでは企業CMを入れたり、御社の商品を紹介することも可能です。ぜひともご活用下さい。

	予選日	決勝日
総再生時間(分)	472,818	681,963
最大同時接続者	3,179	3,581
平均視聴時間	13分	16分
視聴回数	51,975	80,953
高評価数	393	459
総視聴国	75ヶ国	71ヶ国
チャットメッセージ	3,964	7,147
性別		
男性	96%	97%
女性	4%	3%
年齢		
13～17	7%	9%
18～24	19%	18%
25～34	29%	29%
35～44	29%	27%
45～54	15%	16%
55～64	1%	1%

2020年オリンピックイヤーに20周年を迎える「D1 GRAND PRIX」



三栄書房グループ
株式会社サンプロス D1 事業部
東京都新宿区新宿6-27-30 新宿EAST SIDE SQUARE 7階

SUNPROS Co.,Ltd.
Shinjuku-Eastside-Square 7F, 6-27-30,Shinjyuku-Ku,Tokyo 160-0022 Japan
P. (+81) 03-5287-2939 www.D1GP.co.jp